

那珂川市図書館

オススメの1冊

『銀河の片隅で科学夜話』

全 卓樹／著 朝日出版社 一般書【404ゼン】

夜の星々のきらめきや、自然の驚異にふれたとき、なんて素晴らしいのだろう！と感動することがあります。でも、その現象を小難しい方程式や理論にあてはめて説明されると、途端に遠い世界の事に感じてしまう…。それはとてももったいないことではないでしょうか。本書の冒頭、作者は「科学に触れず現代を生きるのは、まるで豊饒な海に面した港町を旅して、魚を食べずに帰るようなものである」と語っています。しかし科学は秘密の花園。「方程式と専門用語の壁に囲まれて、通りすがりには容易に魅力を明かさない」とも。

科学の進歩によって解明されてきた天空の話や原子世界の話など、作者である理論物理学者のとおきの小話 22 話が収められている本書は、数ある科学初心者向けの本の中でもとびきりロマンチックです。何億年という単位の中で進む宇宙の事象、謎を秘めた巨大ブラックホールやトロツコ問題の射程の中で見えてくる人類の文化論、アリの話や海を越える蝶の話など、多岐にわたる話はときに SF 的で不可思議で様々な発見に満ちています。科学と人類の関係についても考えさせられる一冊です。

各章それぞれ独立した話で、一話 15 分もあれば読める長さです。秋の夜長に、甘美な科学の世界に浸ってみませんか。

那珂川市図書館司書（ぐり）